

なくそう！コロナ差別・いじめ

市民の皆さまへ、土岐市議会からのお願いです。

土岐市議会は、誰一人悲しい思いをすることなく、一丸となって、新型コロナウイルスという難局を乗り越えていくことを願い、9月28日の本会議最終日に、市民の皆さまへメッセージを発表しました。土岐市ホームページにも掲載されていますのでご覧ください。

しみん みな
市民の皆さまへ

しんがた かんせんしょう
新型コロナウイルス感染症による
さべつ
差別・いじめをなくしましょう

しんがた かんせんしょう ちゅうい だれ かんせん
新型コロナウイルス感染症は、注意していても誰が、いつ、どこで感染するか
わからない病気です。

かんせん ひと せきにん かんせんしゃ かぞく こころ ことば こうどう さべつ
感染した人に責任はなく、感染者やご家族が、心ない言葉や行動、差別・い
じめによってつらい思いをするようなことは、決してあってはなりません。

わたし と きしみん みずか かんせんぼうし かんせんかくだいぼうし こうどう てっぺい
私たち土岐市民は、自らの感染防止と感染拡大防止のための行動を徹底
するとともに、土岐市からコロナ差別やいじめをなくし、家族や地域、職場、
学校においてともに力を合わせ、コロナ社会を乗り越えましょう。

あす じぶん かんせん
明日は自分が感染するかもしれません。

じぶん い ゆる
『自分がされていやなことをしない、言わない、許さない』

と きしぎかい さべつ う ぜんりょく と く
土岐市議会は、差別やいじめが生まれないよう全力で取り組んでまいります。

しみん みな りかい きょうりょく ねが
市民の皆さまのご理解ご協力をお願いします。

れいわ ねん がつ
令和2年9月

と きしぎかい
土岐市議会